

相馬市女性活躍推進事業【相馬市】

地域の実情と課題

城下町という歴史的背景の影響で女性の立場や社会での活躍に対し閉鎖的な考えや環境が残っており、本市審議会等における女性委員の割合が低い。

目的・目標

セミナー参加者500名
各機関の女性の連携強化

事業の特徴

各機関団体とネットワークを組み、女性活躍を促す講演会を開催する。

連携団体

【そうま女性活躍促進ネットワーク】
商工会議所、JA、漁協、地区消防団、国際ソロプチミスト、他市内各種団体、市男女共同参画プラン推進委員など

事業の効果

- 1.参加者500名を目指したが200名にとどまった。しかし講演会開催を市内各機関、団体の女性が協力して運営したことで各団体・機関間の連携強化が図られた。
- 2.講演会を契機に女性活躍の気運が高まった。
- 3.今回のセミナーはもちろんのこと、市内全世帯へのチラシ配布や市内商店街、大型店舗などへポスターを掲示、さらに市内企業の人事部門(10社)への訪問PRを行い女性活躍の醸成が図られた。

今後の課題

- アンケート結果から
- ・仕事と家庭の両立できる職場環境の整備
 - ・男性の家事育児参画
 - ・子育て支援制度の拡大
 - ・トップや上司の理解
 - ・職場での女性の意見の反映

事業の概要

市内の女性団体によび
かけ、実行委員会を立ち
上げる
【そうま女性活躍促進ネッ
トワーク】

講演会のテーマの決定
講師の決定

ポスター・チラシの作成



構成女性団体への参加呼びかけ

誘致企業などの各企業へ講演会PR

【そうま女性活躍促進ネットワーク】を中心に
講師対応、会場準備、受付などを協力して
行う。→**連携強化につながった**



アンケート実施
現状とニーズ及び課題の把握